

## 週報



世界に希望を生み出そう

## 継続と改革



例会日 毎週水曜日 12:30~ 例会場 ホテルシーズン日南

住 所 日南市園田 3-11-1 TEL 0987-22-5151 FAX 0987-22-9588

会長 黒岩久登

## 青少年奉仕月間

第3375回例会	No.38	2024.05.08	晴れ
点鐘・国歌・ロータリーソング	12時30分	「君が代」「奉仕の理想」	
ロータリーの目的		西島元利 君	
例会行事		結婚・誕生者卓話	

## 会長時間

本日はロータリー特別月間のまだ話をしていない2月以降の特別月間の話をします。

まず2月は平和構築と紛争予防月間でした。2014年10月RI理事会は、2月を重点分野「平和と紛争予防・紛争解決月間」とした。紛争予防と仲裁に関する、若者(将来にリーダーとなることが望まれる人)を対象とした研修の実施、紛争地域における平和構築の支援、平和と紛争予防・紛争解決に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間である、としています。

また、1905年2月23日は、ロータリーの創始者ポール・ハリスが、友人3人と最初に会合をもった日であり、この2月23日を祝う創立記念日は「世界理解と平和の日」として順守されている。この日、各クラブは、国際理解、友情、平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければならない、としています。

3月は「水と衛星月間」で、2014年10月RI理事会が決定しました。地域社会における安全な水の公平な提供、衛生設備や衛生状況の改善、持続可能な水設備と衛生設備の設置、資金調達、維持管理を地域住民が行っていくための能力向上、安全な水と衛生の重要性について、地域住民の認識を高めるためのプログラム支援、水と衛生に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間である。と定めました。

また1993年、RI理事会はローターアクトの創立25周年を記念して、3月13日を含む1週間を「世界ローターアクト週間」として祝うことを、ロータリークラブとローターアクトクラブに奨励しています。ロータリークラブには、地元のローターアクトクラブとの共同プロジェクトや、親睦活動に参加するよう呼びかけを行っています。参加により、ロータリアンは、ロータークターから、若いエネルギーや、新しいアイディア、労力を得ることができますし、ロータークターは、ロータリアンから深い知識や経験を学ぶことができる、としています。

4月は「環境月間」で、2022年10月RI理事会にて決定された重点分野の一つである。天然資源の保全と保護を強化し、環境の持続可能性を高め、人と環境との調和を促す活動を支援するとしています。

5月は、若い人々の育成を支援するすべてのロータリー活動に焦点をあてる「青少年奉仕月間」である。ロータリークラブはこの月間中、クラブのニュースレターやその他の広報資料に「各ロータリアンは青少年の模範」のスローガンを利用するよう奨励されている。

ここで、青少年奉仕月間に関するRIのページを紹介します。

青少年プログラムでは、「ロータリーは、次世代のリーダーを育てる大切さを信じています。私たちのプログラムは、教育の機会を広げ、若い世代のリーダーがリーダーシップのスキルを身に着け、奉仕の価値観を学べるよう応援します。」としています。

インターラクトクラブのページでは、「インターラクトクラブでは、12~18歳も中学・高校生が、地元でのボランティア活動や海外のインターラクト会員との交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養っています」と紹介しています。ロータリー青少年指導者養成プログラム(ライラ)については、「ライラのイベントは14~30歳までを対象として、地元ロータリークラブや地区によって開催されます。地元のニーズに応じて、1日のセミナーから数日間の合宿まで、様々な形式がとられます」と紹介しています。ロータリー青少年交換で

は、「世界100カ国以上で実施されているロータリー青少年交換は、ロータリークラブによる支援のもと、15～19歳の学生が海外に滞在し、言語や文化を学びながら、海外に友人をつくり、世界市民としての自覚を養うことのできるプログラムです」と紹介。

私も初めて聞く言葉の、新世代交換のページでは、「新世代交換は、30歳までの大学生と社会人を対象とした短期のプログラムです。人道的な奉仕活動を通じて参加者のキャリア目標を応援できるよう、カスタマイズされた内容の交換が行われます」と紹介。

ページの最後、青少年の保護では、「ロータリーは差別や身体的、精神的、性的な虐待のない、青少年にとって安全かつ前向きな環境を育むことに努めています」と紹介。若者の支援と育成はロータリークラブの活動の柱の一つであると思いますので、特に力をいれて活動していきたいと考えます。

## 幹事報告

1. 国際ロータリー日本事務局財団室より「財団室 NSWS 2024年5月号」が届いております。
2. 一般財団法人 比国育英会バギオ基金より、「バギオだより 2024年5月号」が届いております。

## 委員会報告

親睦委員会 結婚 落丸正博君 (1974) 誕生 甲斐信之君 (1959)  
70周年実行委員会 現状報告とタイムスケジュールの案内

## スマイル

吉澤昌子君 宮日新聞(5月3日)で弊社のカメが伝統の仕事道具として紹介いただきました。替えが無い物なので今後も大事に使っていきます。

70周年記念ボトルが完成しました。 昨日納品板ました。弊社の焼酎に70周年の文字が刻めて光栄です。

井野畠善順君 先日、宮日に九社神社の神楽の写真が載っていましたが、小さく写っていた私の顔に気づかれた方が居られました。よってスマイルさせて頂きます。わざわざ虫メガネで見られたのでしょうか?

70周年実行委員会 先日、70周年実行委員会終了後の打上げのお釣り、また、延岡ロータリークラブ70周年記念式典終了後の懇親会のおつりにちょっと足してスマイルします。

石灘寛樹君 バッヂを忘れました。すみません。

## 例会行事

### 結婚・誕生者卓話

#### 甲斐信之君(誕生)

誕生日のお祝いを頂きありがとうございます。

今月21日で65歳になります。一般的な言い方をすると高齢者に分類され年金も頂ける年齢となりました。

60歳で定年を迎える年に旧南郷信金は合併、現職となり、42年勤めた金庫は、名前が変わり、働く職員も変わり、振り返ると60歳を過ぎてからは、いろんな出来事があまりにも多すぎて、あっという間に5年が過ぎ65歳を迎える年になってしまいました。

私が高校卒業後18歳で信用金庫に入庫した時は、当時の理事長しか60歳以上の方はいらっしゃいませんでした。ロータリーの例会に来ると自分の年齢はちょうど中間あたりですので年齢的なギャップは感じませんが、支店長などの幹部職員は、殆ど40代後半から50代前半で、深夜残業、パワハラ・セクハラ当たり前の昭和時代を知るものは殆どいません。

先日、日南地区でただ一人の女子高卒新入職員を青島にある研修所に送り迎えしました。

18歳のかわいらしい娘さんですが、車の中で何を話しえばよいかわからず、私の方がかなり緊張しながら、たわいもない話で話し掛けると、彼女の方は、近所のおじちゃんと話している様な感じで、緊張している様子もなく淡々と話してくれ安心しました。

少子高齢化の影響で、近年は新入職員の確保が厳しい状況であり、日南地区においては、合併後の男子職員は一人もいない状況で、一番若い男子職員が今年30歳になります。

ご家族、お知り合いの中で、日南で働きたいと考えているお子様、お孫様がもしいらっしゃれば、ぜひ、ご紹介いただきたくお願い致します。



私の生まれた年、1959年を振り返ります。

1月・メートル法実施、それまでは尺貫法

1月・南極で置き去りにした南極観測犬のタロとシロの発見

4月・上皇陛下御成婚、美智子様ブームで同級生の名前が多かった。

4月・文春砲で有名な週刊文春が創刊された。

6月・プロ野球初の天覧試合、巨人、阪神戦が行われ、長嶋がサヨナラホームラン

7月・児島明子さんが日本人初のミス・ユニバースに選ばれる。

9月・伊勢湾台風、死者5041人、と甚大な被害をもたらした。

10月・プロ野球日本シリーズで南海が巨人に4連勝で日本一となる

12月15日・第1回日本レコード大賞 水原弘の「黒い花びら」が受賞。

令和6年7月3日より新紙幣に変わります。新紙幣の発行に伴う経済効果は1兆6千億円ともいわれております。  
戦後に発行された日本紙幣の歴史

・一万円札

聖徳太子 (1958年) 福沢諭吉(1984年) 変更2004年 渋沢栄一(2024年)

・五千円札

聖徳太子(1957年) 新渡戸稻造(1984年) 樋口 一葉(2004年) 津田梅子(2024年)

・千円札

聖徳太子 (1950年) (戦前昭和17年、戦後は日本武尊) 伊藤弘文 (1963年) 夏目漱石 (1984年)

野口英世 (2004年) 北里柴三郎 (2024年)

・二千円札

紫式部 (2000年)

・五百円札

岩倉具視 (1951年)

・百円札

板垣退助 (1953年)

以上が戦後に発行された日本紙幣になります。本日はありがとうございました。

### 出席率報告

	会員数	出席免除	出席定数	HC出席	MU	欠席	出席	出席率
今 週	29	7 (4)	26	23	1	2	26	92.30%
出席免除	落丸、清水、田島、渡邊							
先取MU	豊田							
欠 席	榎木田、村社							

事務局〒887-0014 日南市岩崎3-4-2 Itten 堀川ビル2F 創客創人センター内 TEL0987-22-3363・FAX0987-22-3515

会長：黒岩久登 副会長：築瀬 敦 幹事：井野畑善順 雑誌会報広報委員長：河野通郎

雑誌会報広報委員会より 原稿は、[ocame@wing.ocn.ne.jp](mailto:ocame@wing.ocn.ne.jp)まで送信してください。